

携帯電話、スマートフォン、インターネット等の利用について

あなたのお子さんは大丈夫？

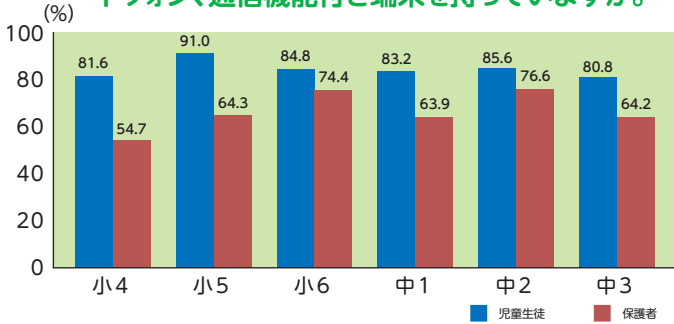


平 成27年10月、秋田県は小学校4年生以上の児童生徒と保護者を対象に、携帯電話やスマートフォン、インターネットの利用についてアンケート調査を実施しました。美郷町の子どもの結果をお知らせしますので、ご覧ください。

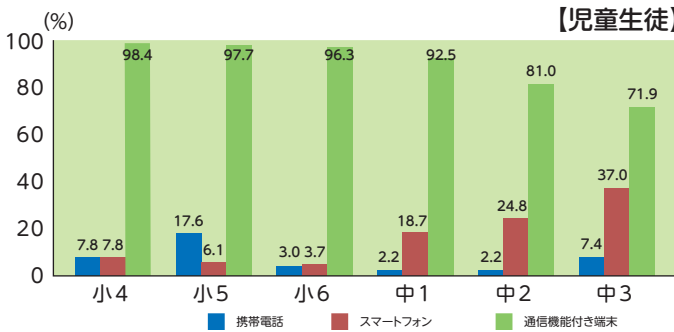
この結果をもとに、機器やインターネットの安全で健全な利用の仕方について、ご家庭でも話し合いをしてみませんか。

(回答いただいた児童生徒数と保護者数は同数ではないため、%で表示しています。)

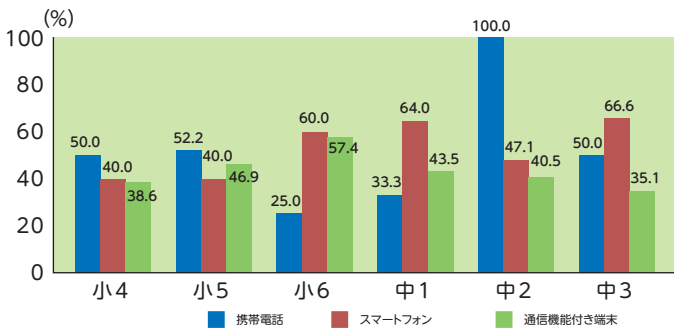
問1. あなた(お子さん)は自分専用の携帯電話、スマートフォン、通信機能付き端末を持っていますか。



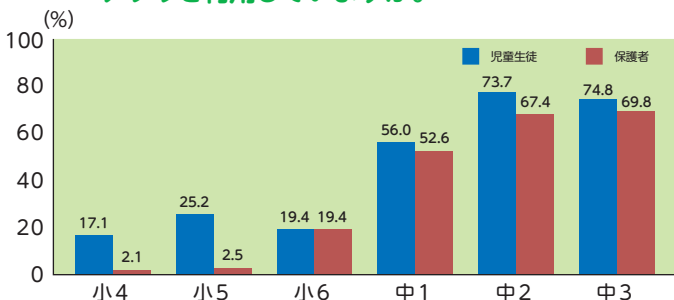
問2. あなた(お子さん)は携帯電話、スマートフォン、通信機能付き端末のどれを持っていますか。



問3. フィルタリング機能を利用していますか。



問4. あなた(お子さん)はSNS等のコミュニケーションアプリを利用していますか。

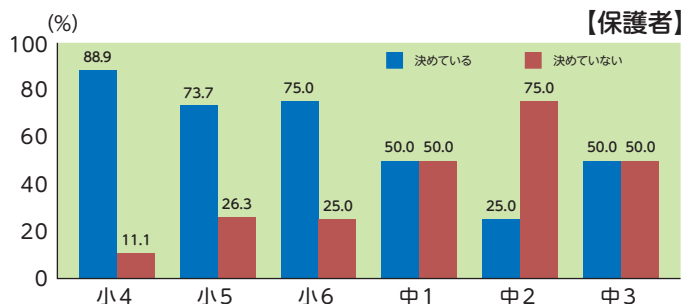
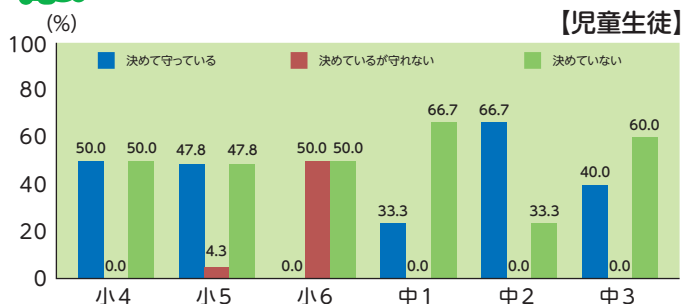


ネット被害等に遭わないための手立ての一つとして「フィルタリング機能」を活用することが考えられます。通信機能付き端末は、環境が整うとネットに接続することができます。ゲーム機や音楽プレーヤーには、通信機能があり、ネットに接続し、SNS等のコミュニケーションアプリが利用できるものもあります。

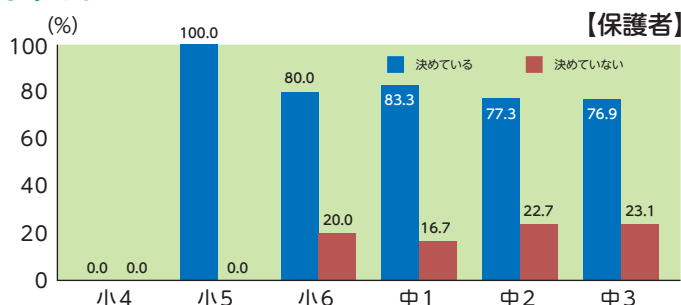
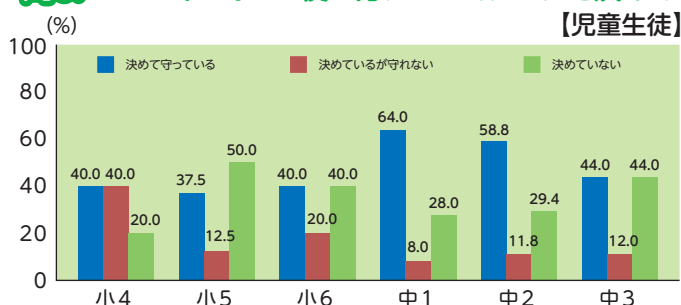
問1を見ると、機器の所持についてお子さんと保護者の皆さんの間に認識のギャップが感じられます。加えて、通信機能付き端末の所持率は県平均より高くなっていますし、機器の使用に関して「ルールを決めていない」割合も県平均より高くなっています。

お子さんの持っている機器に関しては、通信機能の有無、保護者管理機能の設定等を確認し、お子さんと十分な話し合いの上、機器の利用について「ルールづくり」を進めましょう。

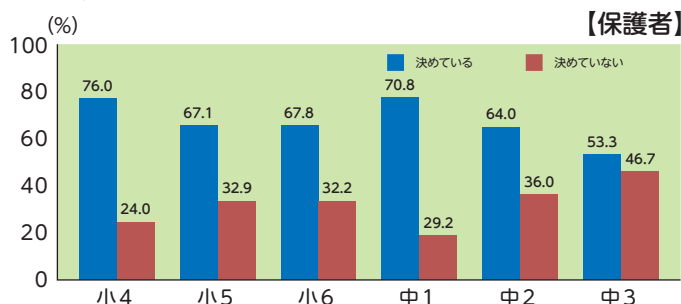
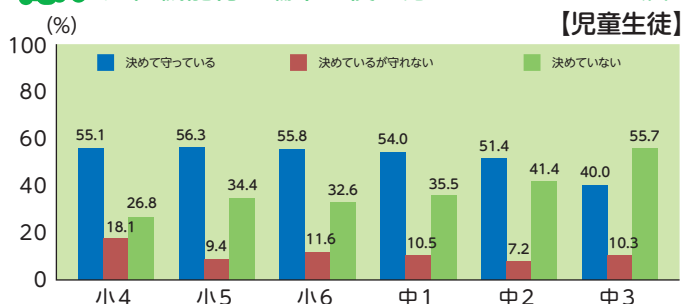
問5. 携帯電話の使い方についてルールを決めていますか。



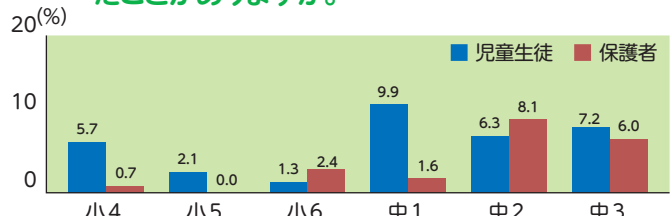
問6. スマートフォンの使い方についてルールを決めていますか。



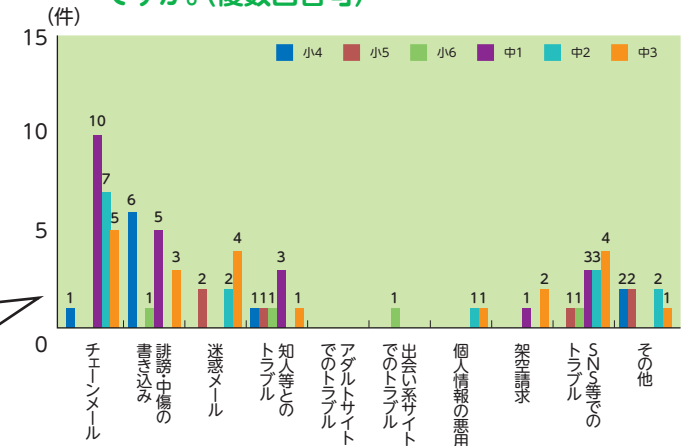
問7. 通信機能付き端末の使い方についてルールを決めていますか。



問8. インターネットやメール等のトラブル、被害に遭ったことがありますか。



問9. 「ある」と答えた人は、トラブルや被害の内容は何か。(複数回答可)



残念なことに、実際に被害に遭ってしまった児童生徒もいるようです。被害に遭う率は本町は県平均より高くなっています。被害内容を見ると、マナーやモラルの不足からくるものも多いようです。SNS等のコミュニケーションアプリによるトラブルが増しているのも最近の特徴です。

秋田県教育委員会では「大人が支える！インターネットセーフティの推進」事業を展開しています。その広報チラシの中で、次の四つのポイントが掲載されていますので、ご家庭でもお子さんと話し合ってみましょう。

パソコン、スマートフォン、音楽プレイヤー、ゲーム機…
インターネットを安全に使うために知っておくべき四つのポイント

- 1 載せた文章や写真などは世界中に公開されます
 - 2 一度載せてしまったらすべてを取り消すことはできません
 - 3 名前や顔を隠して利用してもあなたが誰か分かります
 - 4 ネット上でのトラブルがこれからの人生に影響してしまいます
- 便利さの影にひそむリスク(危険)を正しく認識しましょう。

脳科学の視点から

- ・コンピュータゲームや携帯電話が脳の働きを抑制する。
- ・視線を合わせ、相手の顔や表情を見ながら話すほうが、脳は活発に働く。

出典 東北大学教授 医学博士

川島隆太 著
『ホットケーキで「脳力」が上がる』